

1 第4期神戸地域ビジョン委員会の活動

「楽しいまち・神戸」の実現に向け、「できるところからはじめましょう」と様々な取り組みを行ってきている神戸地域ビジョン委員会。

第3期委員会の任期満了を受け、平成19年度に、市内各地で地域づくりの実践に取り組む120名の第4期ビジョン委員の活動が開始された。

2 ビジョン委員会の実践活動

(1) グループ会合

第4期委員会では10のグループに分かれ、それぞれが会合を持って、活動を展開した。

- ・「安全と安心グループ」では、日頃の防災意識についてのアンケート調査を実施し、個人、家庭の防災意識の向上に努めた。
- ・「生きがいづくりを発見するチーム」では、認知症サポーター養成講座、生活習慣病の予防と対策講座を開催した。
- ・「子育て支援『りたーんじゅく』」では、親子で楽しめるエコバッグ作りを行った。また、子育て中の母親のニーズを聞き取り調査し、母親を支援するネットワークづくりを計画している。
- ・「青少年グループ」では、子ども達の手作り遊びを実施した。また、国等が実施した青少年実態調査アンケートを分析し、分析の結果から浮かび上がった青少年の実態をテーマに青少年と大人が意見交換するフォーラムを計画している。
- ・「農都・神戸グループ」では、農水産物等の直売を行った。また、生産者と消費者の情報交換の場づくりを計画している。
- ・「六甲山グループ」では、「六甲山の楽しみ発見（紅葉編）ウォーキング」を実施した。また、六甲山の楽しみ発見マップ（再度公園ルート）を作成した。
- ・「地球いたわりグループ」では、マイ箸作りや生ごみ堆肥化装置の展示を行った。また、食品工場や生ごみの堆肥化工場、BDF精製、バイオマス利活用、風力発電の施設を見学した。
- ・「グローバルな魅力づくりグループ」では、「世界華商大会盛り上げコンサート」を開催し、また、ロシア、中国の留学生との交流会を開催した。
- ・「まちの魅力を再発見しましょうグループ」では、市場・商店街の名物・特産を展示しPRした。今後も市場・商店街の魅力を発掘し、発信することを計画している。
- ・「団塊世代！！地域にソフトランディングしよう」では、団塊世代を地域に呼び込む方法、地域デビューをサポートする取り組みを研究している。

(2) 夢会議

地域ビジョン委員だけでなく、より多くの県民が活動を知り、参加していただくことを目的に開催されたのが、神戸地域夢会議。

第4期神戸地域ビジョン委員会の全グループが参加し、他の様々な団体の協力を得て開催した「神戸ゆめまつり」は、多くの人が集まり、活気溢れた交流の場となった。

また、各グループでは「世界華商大会盛り上げコンサート」、「六甲山の楽しみ発見（紅葉編）ウォーキング」、「認知症サポーター養成講座」、「生活習慣病の予防と対策講座」、「環境・循環型ライフスタイルづくり見学会」（計2回）を開催した。

(3) 六甲山の楽しみ発見マップの作成

「六甲山グループ」は、布引・再度山周辺コースの「六甲山の楽しみ発見マップ」を作成した。

3 神戸地域ビジョンネットワークによる連携・交流

平成15年1月に開設された「WEB版神戸ゆめネット」では、神戸地域ビジョンや県民行動プログラムなどの概要、神戸地域ビジョン委員会主催の各種イベントの情報などをインターネット上で提供した。

また、「地域SNSひよこむ」にコミュニティ「神戸地域ビジョン委員会」を立ち上げ、「WEB版神戸ゆめネット」にリンクして、テーマ別夢会議や神戸ゆめまつりを広報した。